

### 社会福祉法人 にいざ

## にいざ生活支援センター 予定表



Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri S	Sat
日	月	火	水	木	金	土
	毎日のプログラム ・朝の打ち合わせ(10:15~10:30) ・ラジオ体操(希望者が朝の打ち合わせ後に行う) ・ストレッチ体操(13:15~13:45)[2004.12~] ・振り返りのミーティング(15:30~15:45)				1 支援センター ミーティング 11:00~12:00 うつの集い (当事者) 14:00~15:30	2
<b>3</b> 文化の	<b>4</b> 振替休日	<b>5</b> SFA① 「お金の使い方」 11:00~12:00	<b>6</b> タイ式ヨガ 11:00~12:00	7 茶話会 11:00~12:00	8 散歩会 11:00~12:00	9
日		作文を書こう! (メンバー自主企画)) 14:00~15:00	月イントロドン月 第7回 (メンバー自主企画) 13:50~15:10	マージャンを 楽しむ会 13:30~15:10	SST 14:00~15:00	
10	11 家族・友人の集い 10:30~11:30 新聞を読む会 14:00~15:00	12 SFA② 「お金の使い方」 11:00~12:00	13 『カラオケ』でストレス発散しよう! 第4回 (メンバー自主企画) 13:15~15:10	14 ハーバリウムを 作ろう! (参加費 300円) 11:00~12:00 何でも公開相談会 14:00~15:00	15 インスピレーショ ンゲーム 11:00~12:00 パソコンで 遊ぼう! 14:00~14:45	16
17	<b>18</b> 支援センター ミーティング 11:00~12:00	19 SFA③ 「お金の使い方」 11:00~12:00 トランプを 楽しむ会 14:00~15:00	<b>20</b> 絵画 11:00~12:00 そううつの集い (当事者) 14:00~15:30	21 磯村 Dr.の個別相談 10: 00~11:00 座談会 11:00~11:50	22 安心して過ごせる ために考える会 11:00~12:00	23 勤労感謝の日
24	25 茶話会 11:00~12:00 マージャンを 楽しむ会 13:30~15:10	<b>26</b> SFA④ 「お金の使い方」 11:00~12:00	27 調理会 10:30~ 統合失調症の集い (当事者) 14:00~15:30	28 SST 11:00~12:00	29 インスピレーショ ンゲーム 11:00~12:00 マイ・フェイバリ ットソング・デー 13:50~15:10	30

### 社会福祉法人 にいざ

# にいざ生活支援センター便り

2024年 11月号

♪ <u>にいざ生活支援センター</u>では、「こころの病」を抱えている方々の地域生活を支援するとともに、他機関との連携を図りつつ、生活上の様々な不安や悩みについて電話や面談、訪問しての相談・支援を行っています。

ご家族からのご相談も同様に受け付けています(無料)。

~まずは、お電話を~♪来所相談は予約されることをお勧めします。

#### ◇うつの集い

11/1 (金) 14:00~15:30 当事者の集い

#### ◇そううつ(躁極性障害)の集い

11/20 (水) 14:00~15:30 当事者の集い

#### ◇統合失調症の集い

11/27 (水) 14:00~15:30 当事者の集い

集いの参加費は無料、事前申込みもいりません。新座市以外の方もお気軽にいらしてください。

#### ◇家族・友人の集い

11/11 (月) 10:30~11:30 精神疾患をお持ちの 方や引きこもりの方の家族・友人が対象です。

やすらぎの会 (精神障がい者家族会) による家 族のための家族相談

11月15日(金)です。 毎月第3金曜日 13:30~15:30 予約は鵜飼(080-1053-7816)まで。

#### 電話傾聴のお知らせ 平日 19:00~22:00

※2024年4月1日から 電話受付時間が上記のように変更になっています。

電話傾聴員による夜間の電話傾聴を行っています。電話番号は **070-4136-5388** です。 誰かに話を聴いてもらいたい時や、困った時に電話してみてください。多くの方のお話しが聴ける よう、時間や回数の配慮をお願いします(1 回 30 分程度)。



息子の話。前にもここでお話ししたことがありますが、彼は知的障害を伴う自閉症。見た目はしっかり大きめの 6 歳児だけど、知能はまだ2歳児未満と言われています。日々ゆっくりじっくりと、彼なりの成長があります。言葉をおうむ返しで言えたとか、服を自分で脱げたとか、「それちょうだい」って伝えたら渡してくれたとか。そんな事が、彼にとってはものすごい事で、わたしにとってはたまらなく嬉しい事です。彼の世界で、彼の速度で、ゆっくりじっくりですが、そこには彼の尺度だからこそ感じられる喜びがあるように思います。

だれもが自分の世界で、自分の速度でいられたらいいのかしら。 一方で、社会の中で、他者との関りの中でこそ感じられる事もたく さんありますね。どうなんでしょうね。 (高萩)

#### にいざ生活支援センター

Email: peerniza@lapis.plala.or.jp ホームページ URL: http://www.shafukuniiza.or.jp/

E・メールは拝見するのが遅れることもあります。急用はお電話でお願いします。(ただし、来客中やプログラム等で電話に出られない場合もあります。お手数ですが、時間をおいて再度かけなおしてください。)